

様式 1

事業報告書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 絹谷産婦人科
① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
② 社会医療法人 特別医療法人 特定医療法人
 出資額限度法人 その他
③ 基金制度採用 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 広島市中区本通8番23号本通ヒルズ4階
(3) 設立認可年月日 平成14年2月 8日
(4) 設立登記年月日 平成14年2月19日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する診療所の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	絹谷産婦人科	広島市中区本通8番23号 本通ヒルズ4階	0床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務) 無し
(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務) 無し
(4) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項
令和3年10月23日定時総会 決算承認・役員改選
令和4年 8月28日定時総会 事業計画及び収支予算の決定

以上

様式 2

法人名 医療法人絹谷産婦人科

※医療法人整理番号

所在地 広島市中区本通 8 番 2 3 号本通ヒルズ 4 階

財 産 目 録

(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	454,789 千円
2. 負 債 額	- 114,393 千円
3. 純 資 産 額	≒ 340,395 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	243,884
B 固 定 資 産	210,904
C 資 産 合 計 (A+B)	≒ 454,789
D 負 債 合 計	- 114,393
E 純 資 産 (C-D)	≒ 340,395

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人絹谷産婦人科

※医療法人整理番号

所在地 広島市中区本通8番23号本通ヒルズ4階

貸借対照表

(令和4年8月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	243,884	I 流動負債	54,321
II 固定資産	210,904	II 固定負債	60,072
1 有形固定資産	176,821	負債合計	114,393
2 無形固定資産	6,830	純資産の部	
3 その他の資産	27,253	科目	金額
		I 出資金	5,000
		II 積立金	335,395
		III 評価・換算差額等	0
			0
		純資産合計	340,395
資産合計	454,789	負債・純資産合計	454,789

法人名 医療法人絹谷産婦人科

※医療法人整理番号

所在地 広島市中区本通8番23号本通ヒルズ4階

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	738,486
2 事業費用	620,357
本来業務事業利益	118,129
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	118,129
II 事業外収益	2,255
III 事業外費用	36
経常利益	120,348
IV 特別利益	92
V 特別損失	0
税引前当期利益	120,440
法人税等	31,554
当期利益	88,886

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

法人名 医療法人絹谷産婦人科

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

所在地 広島市中区本通 8 番 2 3 号本通ヒルズ 4 階

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者 該当なし

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の 内容	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者 該当なし

種類	氏名	職業	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
/	/	/	/	/	/	/	/

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人絹谷産婦人科
理事長 絹谷正之 殿

私は、医療法人絹谷産婦人科の令和3年会計年度(令和3年9月1日から令和4年8月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、当社団事務所において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年10月26日

医療法人絹谷産婦人科
監事 XXXXXXXXXX